

家政学研究科 生活経済専攻

【中学校専修免許状（社会） 高等学校専修免許状（公民）】

① 教員養成の目標

生活者の視点を持って専門的な知識と現実の問題を織り込んだ中学校社会科および高等学校公民科の講義計画を作成でき、生徒とコミュニケーションをとりながら、わかりやすい講義を行う能力を持った教員養成を目指す。

② 当該目標を達成するための計画

生活者の視点を持ってグローバルな経済問題から身近な生活問題まで学ぶ本専攻は、社会科と家庭科が扱う領域を橋渡し、関連づけながら教えることのできる教員育成ができる強みを持っている。したがって、学部時代に社会・公民の一種免許をとって、さらに社会・公民の専修免許を取得する学生だけでなく、学部時代に家庭科の一種免許を取った学生も、積極的に家庭科に加えて社会・公民の専修免許取得に挑戦している。